

第 17 回放射線科専門医認定一次試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 17 回放射線科専門医認定一次試験を行います。受験希望者は必要書類を添えて期日までにお願いしてください。

記

試験の期日 平成18年 8 月25日(金)
試験の場所 東京都内
試験の内容 1)放射線診療全般(診断, 核医学, 治療)における基礎知識
2)臨床放射線科医としてわきまえておくべき放射線物理学, 放射線生物学, 放射線管理(放射線防護を含む)
試験の方法 筆記試験(第16回平成17年 8 月26日施行の試験問題は学会ホームページに掲載されています)。
受験手続 出願開始 平成18年 4 月 3 日(月)
締 切 平成18年 5 月12日(金)必着

◎ 受験を希望される方は、返信用封筒(A4サイズの封筒)に140円切手(一次願書と表記し)を貼り、自分の宛先(住所・氏名)を記入して学会本部に申し込めば必要書類を送付します。

◎ 認定試験の受験資格

認定試験は、学会の会員で、次の各号に該当するものでなければ受験することができない。

- (1) 日本国の医師免許を有すること。
- (2) 医師法(昭和23年法律201号)第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
- (3) 受験の時点で、医師免許取得後 3 年以上で本学会員となって 2 年以上が必要である。
- (4) 上記 3 年のうち少なくとも 2 年は学会が認定した修練機関での修練が必要である。協力機関において受ける修練は修練期間の 1/2 まで認められている。総計の修練期間は18年 5 月末日まで少なくとも 2 年が必要である。

◎ 出願に当たっての質問は、書面で専門医認定委員会に問い合わせてください。

◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番16号

NP-IIビル 3 階

社団法人 日本医学放射線学会

第 15 回放射線科専門医認定二次試験について

理事長 大友 邦

下記のごとく第 15 回放射線科専門医認定二次試験を行います。

(高度の臨床放射線学を理解し総合的画像診断部門，または放射線腫瘍学部門における専門的知識をもち，研修課程の放射線科医師・他診療科医師を指導できる臨床能力を評価する)

これは二段階試験のうちの二次試験です。「診断・核医学」，「放射線治療」の何れかを選択して受験して下さい。同時に二つの部門の受験は認めません。

なお，すでにどちらかの部門に合格している場合は受験出来ません。下記の受験資格に注意して下さい。受験希望者は必要書類をそえて期日までに出席して下さい。

記

試験の期日	平成18年 8 月25日(金)筆記試験 平成18年 8 月26日(土)口答試験
試験の場所	東京都内
試験の内容	1)放射線診断学 2)放射線治療学 3)放射線管理 1)，2)に含む
試験の方法	口答試問および症例を中心とした筆記試験(第14回平成17年 8 月26日実施の筆記試験問題は学会ホームページに掲載されています。)
受験手続	出願開始 平成18年 4 月 3 日(月) 締 切 平成18年 5 月12日(金)(必着)

◎ 受験を希望される方は，二次願書と表記し自分の宛先(住所・氏名)を書いた返信用封筒(A4サイズの封筒)，140円切手貼付)とともに学会に申し込めば，必要書類を送付します。

◎ 認定試験の受験資格

認定試験は，学会の会員で，次の各号に該当するものでなければ受験することが出来ない。

- (1) 日本国の医師免許を有すること。
- (2) 医師法(昭和23年法律201号)第 3 条および第 4 条の規定に該当しないこと。
- (3) 一次試験合格者で，その後 2 年は学会が認定した修練機関あるいは協力機関において，診断・核医学または治療を研修したもの。
- (4) 診断・核医学の二次試験受験者は，日本医学放射線学会雑誌投稿論文(主著者)あるいは放射線画像データ管理システムに一例の症例登録を必要とします。(症例登録画面のアドレスは，第65回日本医学放射線学会総会・学術集会終了後，学会のホームページにてご案内致します)

◎ 出願に当たっての質問は，書面で専門医認定委員会に問い合わせして下さい。

◎ 学会本部：〒113-0033 東京都文京区本郷 5 丁目 1 番16号

NP-IIビル 3 階

社団法人 日本医学放射線学会